



▶ OPEN

POST CARD

9月定例議会

一般質問

2. 電子投票について

今年平成22年の7月に行われた第22回参議院選挙において、わたくしはいわき市開票区の選挙立会人を仰せつかり、開票業務をつぶさに見る機会を得ました。開票作業には、多くの人が携わり、まさに人海戦術といったところでした。それを見てもう少し効率的に作業ができないものかと感じました。

投票および開票作業を大幅に省力化できる方法に、電子投票があります。

電子投票には、次の世代があります。

【第1世代】 投票所における投票を電子的に行う仕組み

【第2世代】 投票所で投票した電子的投票を、ネットワークを介して、集計する仕組み

【第3世代】 ネットを通じて、パソコンやケータイで投票する仕組み

第1世代と第2世代は、どちらも投票所に足を運ぶ必要があるのに対して、第3世代は、どこでもいつでも投票できます。

第1世代の電子投票はすでに実績があります。三重県四日

視察

福島県のアンテナショップ ふくしま市場

東京都江戸川区のイトーヨーカドー葛西店内にある、福島県のアンテナショップ「ふくしま市場」を視察してきました。ふくしま市場の面積は10平米ぐらいでしょうか。狭いながらも店内に、福島県産の野菜、果物、酒、豆腐、乳製品、海産物加工品などが盛りだくさんでした。

いまや、日本全国どこに住んでいても、ネットと宅配を武

電子投票による開票作業は、わずか6分

市など、7市1町1村が電子投票を実施しています。

技術的には第3世代の電子投票も可能です。実際、わたしはパソコンで銀行口座への振込を行っています。これは個人認証が確実に行われている証左です。同じ技術を使えば、投票も可能です。

電子投票における開票時間は、平成20年の四日市市の市長選挙の場合約6分。今回いわき市の参院選の開票時間、選挙区2時間27分、比例代表5時間50分と比べて、時間短縮は一目瞭然です。

電子投票は、疑問票が発生しないという大きなメリットもあります。投票者の意思を確実に投票結果に反映します。

第3世代の電子投票では、投票率の向上、なかなか投票率が低い若い世代の投票率の向上も期待できます。

電子投票の導入は、国の考え方したいです。導入に向け、積極的な対応が期待されます。

器に、東京など大消費地を相手に商売ができます。そのきっかけとなる、東京におけるアンテナショップは、地方にとってたいへん大事ではないかと思います。



東京都港区新橋にあるいわき市のアンテナショップ「いわき・ら・ら」は残念ながら今年度で廃止になりますが、なるべく早く、運営方法を精査した後、再出発して欲しいものです。

みなさまのご意見、ご要望をお聞かせください。これからもよろしくお願ひいたします。